

Gift of Life

Vol.1

兵庫腎疾患対策協会会報

発行：兵庫腎疾患対策協会
 住所：〒659 芦屋市船戸町4-1
 ラポルテ4F (安井眼科内)
 TEL：0797-31-8288
 FAX：0797-22-6144

会長挨拶 兵庫腎疾患対策協会 会報発刊によせて



会長 石神 襄次

兵庫腎疾患対策協会は平成2年秋設立されて2年半が経過し、今春より第4年を迎えることになりました。発足以来、遅々たる歩みではありましたが、“Gift of Life”の名の下に、腎疾患の予防、腎移植の促進をはじめ、いのち、腎の大切さを知っていただくため、種々の運動を進めてきました。その間、本会によせられました皆様方の暖かいご支援、ご協力に対し心よりお礼申し上げます。これらの働きを通じて県民の皆様へ腎、とくに腎移植に対する関心が深まりつつある事はご同慶の至りと存じます。しかし、わが国の現状をみますと、腎疾患に対する総合医療体制の面ではその他の先進諸国に比べ極めて遅れをとっていることは明らかで、腎移植についてはその施行件数は横ばいを示しており、兵庫県では、腎移植を希望して待機しておられる方が700名を超えているのに、死体腎移植は年間10件に過ぎない状態です。今後人工透

析患者数が年々増加する傾向を見ますと、まことに憂慮すべき事柄と考えます。提供腎を外国に依存することが、買腎とも関連して倫理的にも深刻な問題となっており、この点、献腎カードの普及、即ち腎提供者の登録の促進が緊急重要な課題となっており、今後色々な機会を利用して啓蒙に努力したい所存です。次の問題として、これらの貴重な提供腎を有効に利用するには、移植の機会が与えられた場合の諸機関の迅速かつ効果的な連携が要求され、このためには是非専任コーディネーターの養成が不可欠となります。本年度は活動の一環として、この道を志す若い人々に外国研修の助成を行う事としました。人工透析患者の増加、透析歴の長期化に伴い種々深刻な問題が発生している今日、本会の使命も益々重要となって参りました。今後引き続き皆様の暖かいご支援をお願いして、会報発刊のご挨拶とします。

1992年度 兵庫腎疾患対策協会 幹事

- | | | | | | |
|----|---------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 会長 | 石 神 襄 次 | 守 殿 貞 夫 | 長 久 謙 三 | 福 西 孝 信 | 森 村 美 佐 子 |
| | 生 駒 文 彦 | 後 藤 武 男 | 西 里 一 司 | 安 井 多 津 子 | |
| | 井 上 聖 士 | 坂 井 瑠 美 | 原 信 二 | 藤 田 嘉 一 | |
| | 金 津 和 郎 | 田 口 隆 子 | 八 馬 富 久 子 | 松 本 修 | |

(50音順)

会計監査 黒 丸 正 四 郎 西 村 多 枝 子

兵庫腎疾患対策協会 発起人 (1990年8月現在在職)

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| 国際ソロプチミスト神戸東 | 永 井 清 保 (兵庫医科大学長) |
| 朝比奈 勝 (伊丹市医師会会長) | 井 野 村 介 (兵庫県立西宮病院泌尿器科部長) |
| 有 馬 正 明 (兵庫医科大学泌尿器科助教授) | 西 村 亮 一 (神戸大学小児科教授) |
| 生 駒 文 彦 (兵庫医科大学泌尿器科教授) | 西 村 亮 一 (尼崎市医師会会長) |
| 生 駒 文 彦 (兵庫大学名誉教授) | 西 村 亮 一 (兵庫県医師会会長) |
| 井 上 聖 士 (兵庫医科大学人工透析部講師) | 西 村 亮 一 (兵庫県透析医会会長) |
| 井 上 聖 士 (川西市医師会会長) | 西 村 亮 一 (兵庫医科大学病院長) |
| 大 岡 道 雄 (兵庫県病協会会長) | 西 村 亮 一 (芦屋市医師会会長) |
| 大 岡 道 雄 (兵庫県病協会会長) | 西 村 亮 一 (神戸大学病院長) |
| 守 殿 貞 夫 (兵庫県立西宮病院内科部長) | 西 村 亮 一 (兵庫県立西宮病院腎移植センター部長) |
| 守 殿 貞 夫 (神戸大学泌尿器科教授) | 西 村 亮 一 (兵庫県立尼崎病院院長) |
| 黒 後 佐 丸 (兵庫県私立病院協会会長) | 西 村 亮 一 (兵庫医科大学人工透析部教授) |
| 黒 後 佐 丸 (神戸大学名誉教授) | 西 村 亮 一 (神戸大学泌尿器科助教授) |
| 佐 藤 武 男 (高砂市市民病院院長) | 西 村 亮 一 (神戸市医師会会長) |
| 佐 藤 武 男 (西宮市医師会会長) | 西 村 亮 一 (腎友会会長) |
| 尾 谷 恒 三 (日本医師会常任理事) | 西 村 亮 一 (兵庫医科大学小児科教授) |
| 尾 谷 恒 三 (兵庫県立西宮病院院長) | |
| 谷 村 久 三 (宝塚市医師会会長) | |
| 田 村 久 三 (国立柏路病院院長) | |
| 田 村 久 三 (長久医院院長) | |

(以上 50音順)

第3回総会 並びに記念講演会

講演会

「先端医療と人間」

講師：加賀 乙彦 氏

精神科医(東大医学部卒)であり、作家としても活躍の氏は臓器移植にも深いご理解があります。

日時：1993年9月4日(土)

・総会：PM4：00～4：30

・講演会：PM4：45～5：45

講師 加賀 乙彦 氏

場所：神戸ポートピアホテル



賛助会員（法人団体）及び、ご寄付いただいた法人・団体

武庫川医療サービス株式会社 エム・エイチ・エス株式会社 永井 井 末 医 院 富本産婦人科病院 神戸歯科歯科病院 日本商事株式会社 株式会社大塚総合食品ショッピングセンター 住友海上火災保険株式会社 セルコンビジネスサービス株式会社 川西食品株式会社 阪神ヤクルト販売株式会社 小島 鳩 食 品 国際ソロブチミスト神戸東甲 国際ソロブチミスト神戸西 甲南コンタクトレンズ株式会社 株式会社フレンジヤ祥装店 関西歯科歯科歯科歯科 株式会社災社北 長久天満診療所 井上クリニク 西脇市立西脇病院 神水会神戸大学泌尿器科同門会 末光 病 院 アンリ・シャルパンティエ 原 忍 原 医 科 病 院 川西 市 医 生 会 東洋醸造株式会社大阪支店医学術課 上ヶ原 病 院 神大 星 病 院 大星 優 子 利 ニ ッ ク 株式会社アイ・エム・エム 住吉川クリニク ケイ・ケイ・アソシエイツ 萬有製薬株式会社 甲南冷機株式会社 神戸協同病院 兵庫医科大学第2外科 有 限 会 社 ア ダ ム	株式会社大丸神戸店 兵庫医科大学第二内科 兵庫医科大学耳鼻咽喉科学教室 兵庫医科大学人工透析部 明石北ロータリークラブ 株式会社三華 サンド薬品株式会社神戸支店学術3課 中外製薬株式会社尼崎出張所 明 視 堂 眼 鏡 店 元町H D タリニク メガネの田中チェーン株式会社 ベントックス・ヴィジョン株式会社 株式会社ミドリ十字神戸支店 株式会社メガネの声屋 株式会社日本ウエルカム 大阪薬品株式会社 武田薬品工業株式会社 日本商事株式会社 深川ソルタ薬品株式会社 健康保険組合連合会兵庫連合会 日本アップジョン株式会社 協和発酵工業株式会社 兵庫泉立尼崎病院 兵庫県腎友会 高山クリニク患者会 福原泌尿器科患者会 さかい 病 院 腎 友 会 高砂市市民病院腎友会 兵庫県腎友会西播支部 佐野病院患者会 石田内科クリニク 志田 院 院 患 者 会 原 腎 友 会 ソカザキ病院患者会 広畑電磁センター株式会社 メデイック株式会社大阪営業所 サンド薬品株式会社 尼 信 地 域 新 興 財 団 住友海上火災保険株式会社 医療法人吉徳 株式会社三星 株式会社泉平 住友製薬株式会社	北川 研 究 工 作 所 南 病 院 甲 南 会 株 式 会 社 シ ン エ 株 式 会 社 毎 日 広 告 LC国際協会335A地区1ゾーンZCL 二見 勝 之 神 戸 い かり 山 L C 神 戸 生 田 L C 神 戸 一 谷 L C 神 戸 北 野 L C 神 戸 橋 南 L C 神 戸 甲 南 L C 神 戸 シ テ イ L C 神 戸 茸 合 L C 神 戸 ス ヌ ラ ン L C 神 戸 須 磨 L C 神 戸 進 水 L C 神 戸 垂 水 L C 神 戸 長 田 L C 神 戸 西 沢 L C 神 戸 ハ ー バ ー L C 神 戸 阪 神 L C 神 戸 東 灘 L C 神 戸 兵 庫 L C 神 戸 ホ ー ス ト L C 神 戸 舞 子 北 L C 神 戸 マ リ ー ン L C 神 戸 摩 耶 耶 L C 神 戸 湊 川 L C 神 戸 南 L C 神 戸 元 町 L C 神 戸 六 甲 L C
---	---	---

賛助会員（個人）2154名のお名前は割愛させていただきます。

ご寄付いただいた方々

石 神 眞 次 伊 藤 登 久 子 黒 丸 正 四 郎 小 坂 忠 雄 模 昭 子	住吉川病院有志一同 谷 榮 一 直 治 土 田 敬 勝 模 瓜 勝 治 八 馬 叔 子	浜 西 寿 三 郎 林 美 恵 子 兵 庫 県 腎 友 会 兵 庫 県 総 合 保 健 協 会 兵 庫 県 透 析 医 会	藤 井 正 勝 水 島 富 子 三 宮 昭 太 郎 宮 本 一 森 本 康 弘	安 井 博 和 笈 西 道 夫
---	---	---	---	--------------------

事業報告

兵庫腎疾患対策協会は兵庫県下における腎疾患の予防から移植までの総合医療体制の確立を推進し、住民の健康および福祉の向上に寄与することを目的として設立され、腎疾患の予防および治療に関する知識の啓発、普及・兵庫県腎臓バンクの行う事業への協力・透析療法および腎臓移植に関する医師、医療機関相互の協力体制の樹立、合せて総合医療体制の確立を目指した独立した機関を設立することを事業内容としています。
現在まで下記のような活動を、ご協力頂きました会員および寄付金によって行ってきました。

1990年度

9月8日

国際ソロブチミスト神戸東の支援により

「兵庫腎疾患対策協会」発足。於：ポートピアホテル

会長 石神襄次 神戸大学泌尿器科名誉教授

記念講演会「米国における臓器移植の現状」

— 我國における腎臓移植と比較して —

（国際ソロブチミスト神戸東主催）

講師：由衛辰寿氏（朝日新聞科学部記者）

Richard E. Pietroski B.S., M.S.

（ミシガン州上級臓器移植コーディネーター）

宮崎治朗氏（神戸大学泌尿器科医師）

1991年度

9月23日

第1回 総会 於：ホテル竹園

講演会「医学の進歩と人の幸福」

講師：石神襄次会長

10月

腎バンク登録者拡大街頭キャンペーン参加

10月22日

協会発足一周年にちなみ朝日新聞2面にわたり啓蒙広告

『希望の灯大きく』

11月12日

佐藤しのぶチャリティディナーパーティー

ドナー登録の呼びかけ、協会の活動PR、基金集めのため

“Gift of Life チャリティディナーパーティー”をポートピアホテルにて開催。協会の活動に賛同してオペラ歌手佐藤しのぶさんがゲストとして出演。400名を越える入場者を迎え腎臓移植に対する関心を高めることができた。

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

『希望の灯大きく』

1992年度

8月7日現在

正会員	335名
賛助会員（個人）	3,673口（1964名）
賛助会員（団体）	602口（80団体）

10月30日

日本においてパイオニアとなる本格的な臓器移植コーディネーターを養成するため一般公募によりアメリカへ派遣することを計画。年間約300万円の助成金を予定。

10月30日

腎月間にちなみ、第2回朝日新聞啓蒙広告掲載

10月30日

『愛と健康の贈物』

10月30日

腎バンク登録者拡大街頭キャンペーン参加

10月30日

第2回総会 於：ホテル竹園

10月30日

講演会「アメリカ合衆国の腎疾患の現状と今後の発展」

10月30日

講師：土井俊夫京都大学講師

10月30日

於：神戸市勤労会館

10月30日

講演会「United Network For Organ Sharing (UNOS)の機構について」

10月30日

講師：Gene A. Pierce (UNOS理事長)

10月30日

コーディネーターを養成するためアメリカへ派遣決定

10月30日

米国へ、移植コーディネーター研修に2名派遣!!

10月30日

昨年度の事業予定でありましたコーディネーター研修の派遣が決定しました。先日来日されたジョンピアス氏（UNOS会長）のもとへ、6月より約3ヶ月間、菊地耕三さん（看護士）を派遣することになりました。つづいて、合田祥子さん（看護婦）も近々渡米の予定です。お二人とも日本のコーディネーターのプロフェッショナルの先駆者になるべく、成果を期待しています。

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

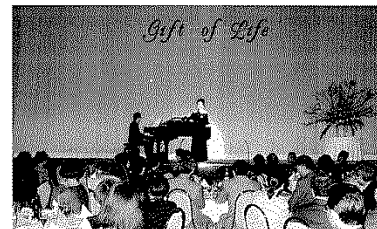
『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』

10月30日

『希望の灯大きく』



お願い

協会の活動のため、ひきつづき暖いご支援をお願いいたします。

ご寄付・会費 振込口座

- ・ さくら銀行 芦屋駅前支店
普 3511181
兵庫腎疾患対策協会
- ・ 郵便局 神戸1-9421
兵庫腎疾患対策協会